教育かわら版
こんにちは教育委員会です
ふたたび

No.１７６
令和４年１１月９日発行
今金町教育委員会の会
文責：教育長　中山秀悦

読書と作文のまち　いまかね

「なんか良かったなあ」　自分で言うのも何ですけど･･･。

１１月６日（日）に第３回今金エッセイ（作文）コンテスト・としょぽ・読書手帳表彰授与式を含む『今金っ子わくわくフェスティバル２０２２』が今金町総合体育館あいきゅーぶで開催されました。読書と作文のまちプロジェクトチームの主催です。

エッセイコンテスト最優秀作品の紹介では、３年目の今年は、作者自身の読みでの発表も行われました。更科理恵先生のハープ演奏の音楽が流れるなか、スクリーンには写真絵本作家・小寺卓矢先生が作成・編集してくださった美しいスライドが映し出されます。最優秀作品に与えられる特別な時間です。



今年のテーマは『宝物』でした。３年前にコンテストの提案をしたとき、私の頭にあった題目でもありました。このテーマを聞いたときはうれしかったです。実は。

プロジェクトは、毎年４月末には第１回会議が開かれ、私もご挨拶させていただきますが、それ以降の会議には出席していません。学校・家庭・地域・行政のメンバーで構成されたプロジェクトチームの皆さんが、アドバイザーの学校長とともに文字通り１年をかけて、児童生徒、町民の皆様と取り組んでいただける事業です。

テーマを含め、文章量や取り組み方、審査の基準など、プロジェクトメンバーで確認して進めていってくれます。目的だけはブレません。学力、人間力の向上です。

その質とレベルの支えとして、小寺先生に最終の特別審査員もお願いしています。







審査結果の表彰式はとしょぽ・読書手帳の表彰と共に行います。日本ではスポーツの表彰はよく行われますが、学びの結果の表彰はまだ多くはないとも感じています。このような機会を続けていきたいと考えています。



表彰は『今金っ子わくわくフェスティバル』の一環として行われるのもうれしいです。今年はアリーナに１２団体のブースやステージ発表が。武道場にはダンボール迷路も。スパイダーマンも？来てくれました。

来年がまた、本当に楽しみです。ありがとうございました。